



りゅうおう

議会だより

No. 149
2009.11.1

RYUOH

編集発行 ● 滋賀県蒲生郡 竜王町議会 ☎0748-58-3713(直通) (有)58-3713

開発を待つコスモス畑 タウンセンター予定地



コスモス祭り

交通安全は家庭から
伸びよつ伸びよつ青少年
守ろう人権ゆるすな差別

●
主
な
記
事
●

第3回（9月）定例会

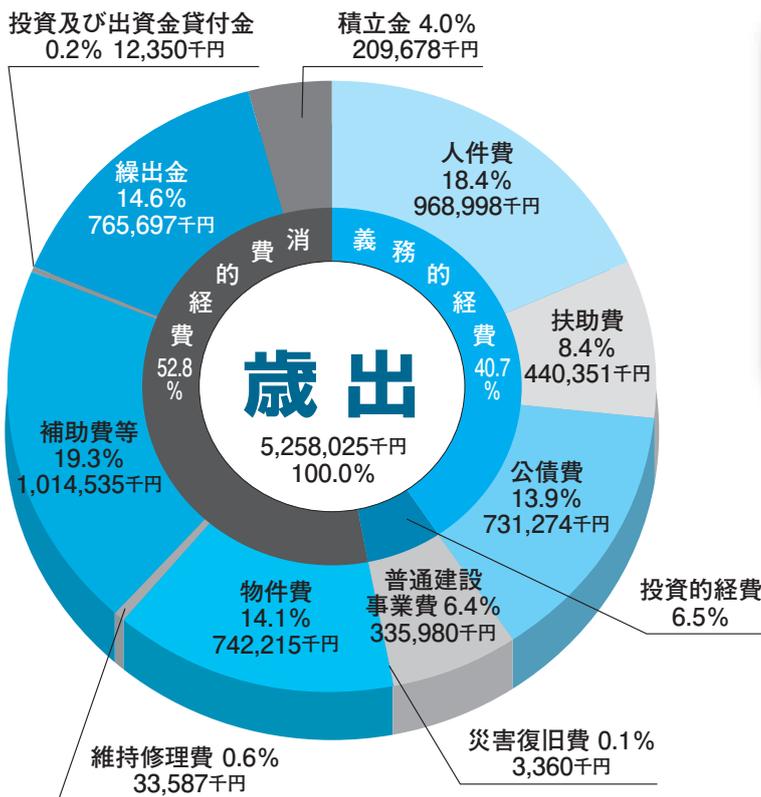
- 平成20年度一般・特別会計決算 2～3
- 一般・特別会計補正予算・条例改正 4～5
- 臨時議会関係 6～7
- 一般質問 8～12
- こんな質問もしました 12～13
- 各委員会報告 14～16
- 議会傍聴記・編集後記 16

平成21年第3回定例会は9月7日から9月30日までの日程で開催されました。

平成20年度決算認定、
条例改正、一般・特別
会計補正など

20年度実質収支は黒字 一層徹底した決算

歳出総額 52億5,802万円



平成21年9月定例会は、条例改正4件、平成21年度一般・特別会計補正予算7件、平成20年度一般会計および特別会計歳入歳出決算認定9件、工事請負契約締結2件、人事案件3件など32議案が上程され、慎重審議の結果いずれも原案のとおり可決、認定されました。

また、任期満了に伴い、議会議長、副議長などの議会役員を改選しました。

報告 決算第一特別委員会 委員長 菱田三男

平成20年度は、財政の健全性・弾力性を保持し、自立的に運営する事が出来る行財政体質を早期に確立していくため、竜王町行政改革集中改革プランにより、「選択と集中」を一層徹底し、見込まれる財源不足の縮減に努めたと説明を受けました。

決算額は、歳入総額55億7171万5709円、歳出総額52億5802万4619円で、歳入歳出差引額は3億1369万1090円です。

主な質疑応答

問 歳入の地方消費税交付金というのは、竜王町で消費し納めた消費税5%のうちの1%相当分が収入となっているのか。

答 消費税1%を県と市町が按分する事になっていますが、竜王町内の事業者が納めた消費税ではなく、全国で納められた消費税総額の5分の1が全国の都道府県と市町に配分されるもので交付額は国勢調査を基に計算されるものです。

従って、来年アウトレットや平和堂が開業し、竜王町の事業所がたくさん消費税を納めたとしても、地方消費税交付金が比例して増額される事はありません。

総合意見として

・図書館や学校図書の実をはかられたい。
・公共交通対策については、コミュニティバス八幡竜王山

報告 決算第二特別委員会 委員長 小森重剛

本委員会は、去る9月16日、17日の両日にわたり、平成20年度竜王町特別会計決算8議案の審査を行いました。

主な質疑応答は次のとおりです。

◎国保事業（事業勘定）

問 制度改正により被保険者が減少しているのに、医療給付費が増加しているのはなぜか。

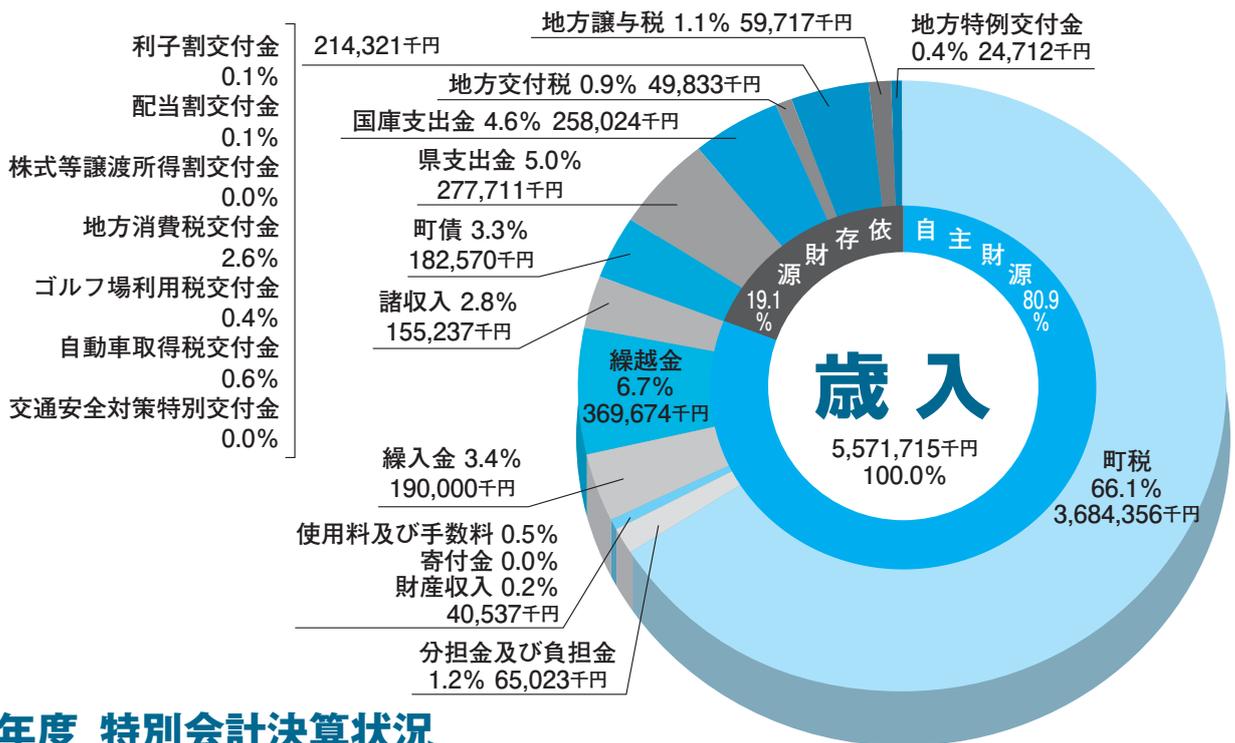
答 長期の入院や療養が必要となり、一人当たりの療養費が高くなっていることが主な原因と考えられます。

◎国保事業（施設勘定）

問 居宅介護サービス収入が減少したのはなぜか。
答 利用者の減少と、看護師の不足により十分な

竜王町行政改革集中改革プランにより 「選択と集中」を

歳入総額 55億7,171万円



平成20年度 特別会計決算状況

	歳入	歳出	差引額
国民健康保険(事業勘定)	10億 755万円	9億5,487万円	5,268万円
国民健康保険(施設勘定)	医科 1億 66万円	8,884万円	1,182万円
	歯科 5,931万円	5,544万円	387万円
老人保健医療事業	1億2,792万円	1億1,830万円	962万円
学校給食事業	5,661万円	5,651万円	10万円
下水道事業	10億2,847万円	9億8,458万円	4,389万円
介護保険事業	5億4,975万円	5億2,182万円	2,793万円
後期高齢者医療事業	6,908万円	6,709万円	199万円

対応がとれませんでした。
◎老人保健医療事業
 平成20年度から後期高齢者医療制度が創設されたことにより、老人保健医療事業特別会計は、平成20年3月分の診療と医療費の過誤等の支払いのみであり、特に意見はなかった。
全員賛成で認定

◎学校給食事業
 問 給食費未納に対する徴収事務の取り組み状況はどうか。
 答 過年度を含めた未納の解消をはかるため、教育委員会あげて収納事務を強化していきます。
全員賛成で認定
◎下水道事業
 問 公債費の見通しはどうか。
 答 面的整備も終了に近づき、借入額は減少し、町債残高も減少します。
全員賛成で認定

◎介護保険事業
 問 監査委員の意見書にも滞納徴収事務が適正に行われていないとの厳しい指摘があるが、今後どう対処するのか。
 答 普通徴収と特別徴収の切り替え時に、周知が行き届いていないため、未納が発生しており、点検、確認事務を系統的に改善し、滞納徴収に努力します。
賛成多数で認定
◎後期高齢者医療事業
 問 平成20年度は後期高齢者医療制度の初年度であったが、何か運営に問題はなかったか。
 答 制度を理解していた

だくの時間を要しましたが、特に大きな問題はありませんでした。

賛成多数で認定

◎水道事業

問 決算の結果、剰余金が発生して経営が良好と考えるが、法定積立金である減債積立金、建設改良積立金が新たに積み立てられる予定です。補てん財源明細書の中で繰越利益剰余金がマイナス表示となったのはなぜか。

答 資本的収支の収入は限られているので、今後の施設整備に備え資本蓄積をはかり、その財源とするため平成20年度単年度の利益を超えて積み立てを行いました。

賛成多数で認定

◎総合意見として

各特別会計において過年度分を含めた未収金が累積しており、町民負担の公平性のために滞納整理事務に更なる努力をされた。

主な条例改正

◎竜王町条例の一部を改正する条例

農地法等の一部を改正する法律により、農地法第87条の2第1項第1号が削除され同項第2号が同項第1号に繰り上げられたことにより当該条項を引用している条例第54条第6項中、第2号を第1号に改めるものです。

全員賛成で可決

◎竜王町立児童厚生施設の設置および管理に関する条例を廃止する条例

周辺の立地条件なども大きく変貌し、利用者も少なく、遊具の老朽化が課題となっており、施設そのものも、児童福祉施設最低基準を満たされていない状態です。今後「鶴川ふれあいプラザ」の駐車場として有効活用をする為、条例の廃止をするものです。

全員賛成で可決

◎竜王町議会の議決に付すべき公の施設の廃止または長期かつ独占的利用に関する条例の一部を改正する条例

児童厚生施設の設置および管理に関する条例を廃止することにより、児童遊園が不要となることから削除するものです。

全員賛成で可決

◎竜王町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例

現在女性消防団員は6名であり、今後隊員の交代をスムーズに行い、出来るだけ活動に支障をきたさないよう8名体制とするため、竜王町消防団員定数を「192名」に改めるものです。

全員賛成で可決

平成21年度補正予算

◎平成21年度竜王町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)

被保険者資格の適正な適用を行い一般被保険者から退職保険者への振替に伴い退職者医療通知事務委託料が4000円、滋賀県国民健康保険団体連合会の負担金が12万6000円、出産育児一時金の医療機関等への直接支払制度への移行に伴う連合会への支払手数料が6000円財政調整基金利子積立金が5万1000円、平成20年度退職者医療療養給付費の精算確定に伴い1750万8000円、高額療養費特別支給金5万円の増額です。

全員賛成で可決

◎平成21年度竜王町老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)

平成20年度老人保健医療給付費の精算額の確定に伴い償還金984万5000円の増額です。

全員賛成で可決

◎平成21年度竜王町下水道事業特別会計補正予算(第1号)

消費税納税額の確定により消費税が20万円の増額、緊急雇用創出特別推進事業に伴い下水道の管路等の適性管理を図るため下水道台帳作成業務委託料が773万8000円等の増額です。

全員賛成で可決

◎平成21年度竜王町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

平成20年度の保険料について還付を要することから保険料還付金が14万9000円の増額です。

全員賛成で可決

収益的収入で水道使用料を415万5000円の増額、収益的支出で総係費として人事異動に伴い人件費を337万1000円の増額、支払利息及び企業債取扱諸費として一時借入金利息78万4000円の増額です。また、人件費補正に伴い予算第7条で定めています議決を経なければ流用することができない経費について職員給与費の額を改正するものです。

◎工事請負契約の締結について

○小口加圧ポンプ場・薬師配水地機械電気工事請負契約
工期は平成21年9月30日から平成22年3月15日まで、工事内容は小口加圧ポンプ場ならびに薬師配水地の電気計装設備と屋内配管等工事です。7087万5000円で桐田機工株式会社と工事契約を締結するものです。

◎平成21年度竜王町下水道事業会計補正予算(第1号)

平成20年度老人保健医療給付費の精算額の確定に伴い償還金984万5000円の増額です。

◎平成21年度竜王町老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)

平成20年度老人保健医療給付費の精算額の確定に伴い償還金984万5000円の増額です。

◎平成21年度竜王町下水道事業会計補正予算(第1号)

消費税納税額の確定により消費税が20万円の増額、緊急雇用創出特別推進事業に伴い下水道の管路等の適性管理を図るため下水道台帳作成業務委託料が773万8000円等の増額です。

○公共下水道竜王北第89
(希望が丘) 工区工事請
負契約

工期は平成21年9月30
日から平成22年3月15日
まで

工事内容は希望が丘団
地内の公共下水道工事で
す。3990万円で満田
工業株式会社と工事契約
を締結するものです。

賛成多数で可決

人事案件

○竜王町教育委員会委員
の任命について

大橋 裕子氏

竜王町鏡

全員賛成で同意

○竜王町公平委員会委員
の選任について

犬井 久夫氏

竜王町山之上

全員賛成で同意

○竜王町固定資産評価員
の選任について

安田 光男氏

竜王町川守

全員賛成で同意

円、町たばこ税県交付
金624万3千円、埋
蔵文化財発掘調査受託
事業471万円、農地
有効利用支援整備事業
452万5千円と、そ
の他本町の電算情報系
及び基幹系システムの
開発・管理事業にかか
る委託料、機器借上げ
料及び備品購入費、入
札完了に伴う執行残の
それぞれ減額です。

全員賛成で可決



タウンセンターに係る埋蔵文化財発掘調査

9月定例会 付託案件

総務産業建設常任委員会

委員長 山田 義明

◎平成21年度竜王町一般
会計補正予算(第5号)

補正予算(第4号)に
7770万円を追加し予
算の総額を51億1280
万円に改めるものです。

主な歳入は、前年度繰
越金4386万円、子育
て応援特別手当事業費補
助金1391万円、埋蔵

文化財発掘調査費470
万9千円、農地有効利用
支援整備事業地元分担金

351万9千円、長寿命
化修繕計画策定事業費補
助金250万円、緊急雇
用創設特別推進事業補助

金234万2千円、地域
活性化・公共投資臨時交
付金200万円、集落営

農ステップアップ実践事
業補助金118万8千円、
ふるさと雇用再生創出特
別推進事業補助金110
万円です。

主な歳出は、世界的な
景気の減速による企業の
収益悪化に伴う法人町民
税の税過年度過誤納還付

金6100万円、対象を
拡大して実施されること
になった子育て応援特
別手当事業1391万

教育民生常任委員会

委員長 岡司 重夫

◎平成21年度竜王町介護
保険特別会計補正予算
(第1号)

既決予算に歳入歳出そ
れぞれ642万6千円を
追加し、歳入歳出予算の
総額を5億4542万6
千円に改めるものです。

主な内容は、歳入では
保険給付費に見合う国・
県支払基金などの公費負
担分および平成20年度に
おける地域支援事業交付
金の精算による追加交付
金、繰入金および繰越金

などの増額です。

歳入の主なものは、保
険給付費として地域密着
型介護予防サービス給付
費が122万円、平成20
年度における第1号被保
険者保険料の還付金が9
万2千円、介護給付費負
担金等の精算による確定
に伴い償還金が511万
4千円のそれぞれ増額で
す。委員会での主な質
疑応答は次のとおりです。

問 地域密着型サービ
スを要支援の方が利用され

ているのはなぜか。

答 平成18年4月に介護
保険法の改正があり、要
支援の方も地域密着型サ
ービスの利用が可能とな
ったことにより、今回利
用されたものです。

問 在宅要介護高齢者等
紙おむつ購入費の助成を
受けるためには、要介護
認定を受けるほかに方法
はあるのか。

答 現状では、要介護認
定を受けていただくこと
が必要です。

全員賛成で可決

第4回臨時議会

8月31日第4回臨時議会が開催されました。

一般会計補正予算1件、工事請負契約の締結2件および動産の取得1件が上程されました。

◎平成21年度一般会計補正予算(第4号)

現在認められている予算額50億2840万円に、今回670万円を追加し歳入歳出予算の総額を50億3510万円とするものです。

補正予算の主な内容は国の経済危機対策補正予算に伴うもので、今年度限りの健康増進事業で女性特有のがん検診促進等を図るもので、子宮頸がん及び乳がん検診の一部負担が無料となるクーポン券等の経費および都市

公園の有料施設であるスポーツジムおよびスタジオの指定管理料です。

歳入については、女性特有のがん検診推進事業補助金として、200万円の増額および前年度繰越金470万円を充当するものです。

歳出については健康増進事業のクーポン券の交付に係る印刷製本費、郵送代、女性特有のがん検診助成金に209万円の増額・総合運動公園管理運営事業として、スポーツジムおよびスタジオに係る火災保険料および運動公園指定管理料に461万円を増額するものです。

全員賛成で可決

◎工事契約の締結について
竜王町立武道交流会館

新築工事の工事請負契約で、8月21日指名競争入札が執行され、甲賀市甲賀町の株式会社辻正が1億9110万円で落札されたものです。

工期については、平成21年8月31日着手、平成22年3月25日完成です。

全員賛成で可決

◎工事請負契約の締結について
薬師配水池築造工事請

負契約で、8月21日指名競争入札が執行され、大阪府大阪市の青木あすなる建設株式会社が1億7031万円で落札されたものです。

工期については、平成

21年8月31日着手、平成22年3月26日完成です。

全員賛成で可決

◎動産の取得について

老朽化に伴う消防ポンプ自動車の取得で、竜王町消防団第1分団および第2分団の消防ポンプ自動車を更新するもので、東近江市の株式会社斉藤ポンプ工業と3465万円で購入契約を締結するものです。

設置場所については、竜王町南部地区防災センターおよび竜王町川守消防車庫に各1台ずつ設置するものです。

全員賛成で可決



第1分団・第2分団に配備される消防車



議長
寺島 健一

竜王町の皆さんこんにちは。朝夕は、肌寒く野山の木々も色づいて参りました。今日はこの頃です。皆様方には、ご健勝にてお過ごしのこと、お慶び申し上げます。

平素は、私共町議会に對しまして、格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第3回定例会本会議におきまして、議会役員の変更が行われました。議員各位の温かいご推挙を賜り不肖私が、再度議長を担うことになりました。その使命と職責の重大さを改めて痛感いたしております。もとよりそのような器ではございませんが、かくなる上は、前2年間の経験をもっと活かしながら、



竜王町に山積してあります諸問題に取り組んで参りたいと思っております。向かいます平成22年度の、予算編成の厳しい財政状況や、国では政権交代等で、先の読めないむずかしい時期ではありますが、自律のまちづくりを目指して頑張つて参ります。

議員も住民皆様方のご期待に答えるべく、努力して参りますので変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



副議長
蔵口嘉寿男

残秋の候、町民皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、町行政の推進ならびに議会活動に對しまして、格別のご理解とご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、このたび、副議長という大任をお預かりすることになり、責任の重さに身の引き締まる思いで一杯でございます。

浅学非才ですが、町民皆様方の声が行政に適切に反映できる、開かれた行政の推進のために努力を傾注してまいりたいと存じます。

また、日頃から皆様ご協働の力で地域の諸問題の解決のために、活動を展開されておられますこと



とに敬意を表するところでございます。

皆様の願望や問題解決のために、その役目の一端を担わせていただき、地域がより高まることに少しでもお役に立てたらと願うものでございます。至りませんが、格別のご指導とご鞭撻を切にお願い申しあげまして就任の挨拶とさせていただきます。

竜王町議会議員職務一覧表

平成21年10月1日

氏名	職	議席	蔵口嘉寿男	貴多正幸	圖司重夫	村田通男	山田義明	山添勝之	菱田三男	若井敏子	岡山富男	小森重剛	大橋弘	寺島健一	計(人)
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
正副議長・監査委員			副			監								長	
議会運営委員会				○				○		副	○	長			5
総務産業建設常任委員会					副		○		○		長	○		○	6
教育民生常任委員会			○	長		○		○		副			○		6
議会広報特別委員会			○			○	副		○	長				○	6
地域創生まちづくり特別委員会					○		○	長			○	副	○		6

9月定例会

一般質問

一般質問は9月25日に行われ、通告のあった8人の議員から16問の質疑と当局による回答がありました。
本ページから12ページ上段まで、各議員の代表的な質問を一つ、登壇順に掲載しております。
また12ページ下段からその他の質問も掲載しました。是非お読みいただき、ご意見やご感想を議会事務局までお寄せ下さい。

- ①町民税等の税収減に伴う抜本的な
施策の対処について……………蔵口嘉寿男 議員
- ②要介護認定制度の改正について……………貴多 正幸 議員
- ③「第5次竜王町総合計画策定のための
町民意識調査～まちの通信簿～」
アンケートについて……………山添 勝之 議員
- ④危機管理体制について……………小森 重剛 議員
- ⑤アウトレットパークへの来客用駐車場に
ついて……………大橋 弘 議員
- ⑥竜王インターチェンジ南部の改良計画に
ついて……………村田 通男 議員
- ⑦自転車に乗ろう……………若井 敏子 議員
- ⑧政権交代による町の対応について……………山田 義明 議員



町民税等の税収減に伴う抜本的な施策の対処について

蔵口 嘉寿男 議員
答 各事業の必要性、妥当性、継続性等を再精査します

問

平成21年度一般会計において、当初予算に対して法人町民税が約2億円の歳入減であると聞いているが、行政需要をかかえる町施策に大きく影響を及ぼすことは必至である。

は18・4%となり、地方債発行許可団体となり公債負担の早期適正化が求められております。

全町民に危機感を持っていただきたいと思っております。

まずは、2年後をめどに実質公債費比率18%未満にすることを目指す取り組みを行いたいと考えております。近々財政改革プロジェクトを設け、平成22年度予算編成までに各事業の必要性、妥当性、継続性等を再精査し、施策全般の見直しを行います。

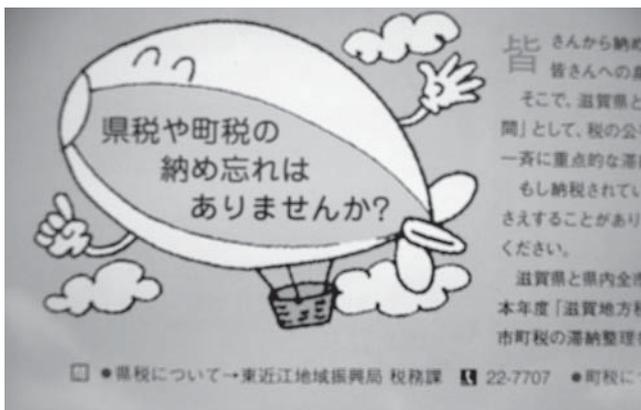
財政改革プランが出来上り次第、平成22年度予算編成方針を含め、各自治会を回らせていただき、皆さんの理解と協力を求めたいと考えております。

答

本町の法人町民税の主要な納税者である大手企業の確定状況を見ますと、平成21年度は大幅な税収減が見込まれるとともに税の還付を合わせると影響額は実に2億円に上ることが予想されます。

一方、平成20年度決算における実質公債費比率

厳しい状況にある財政であり、職員は勿論のこと、



納税滞納パンフレット

要介護認定制度の改正について

貴多 正幸 議員



問 当町において従前の要介護認定と、新要介護認定において著しい違いが出るようなことはないのか、また、認定審査会やサービスを提供されている事業者に混乱が生じないのか伺う。

査員が説明するなど、混乱のないように努めてまいりたいと考えております。

また、併せて新しい要介護認定の基準について介護支援専門員へは9月15日に説明を行い、認定審査会委員へも事務局より周知を行う予定でございます。

答 しても10月1日申請分より改正されました要介護認定基準を適用することになります。国の検証結果やシミュレーションと同様に従前の要介護認定と新要介護認定において著しい違いが出るようなことはないと考えておりますが、更新申請の案内時に要介護認定の基準の見直しについての文書を同封する他、申請受付時や認定調査の折に利用者やご家族に認定調

査会の運営に努め、介護現場において無用な混乱を招かないよう、より信頼ある介護保険制度の構築を目指して参りたいと思っております。

問 「住民皆さんの声を盛り込み時代を担う各世代にとって暮らしやすいまちづくりを進めるために」と町民の中から無作為に抽出された18歳以上の2500人にアンケート調査が行われました。

会での町民議論や青年団を始めとする団体や企業からの意見などの他、第4次総合計画の検証結果を踏まえ、より良い将来の姿を見出していきます。基本的方向や計画の柱となる項目については21年度内を目的にお示しします。

いて有効に活用してまいります。

4. 庁内に総合計画策定委員会を設置し、現計画に基づいてこれまで進めてきた行政施策に対する検証を行い、それぞれの部門において現状把握や問題や課題を抽出する作業を現在進めています。

その内容について次の点を問う。

2. アンケートの回収率は1330人(52.3%)です。

3. これからのまちづくりを議論するうえで、大変重要となる視点として

定住意向、活力づくり、町民と行政の協働などを分析することにより、今後進めていく総合政策の策定にお

1. 住民意識調査や、まちづくり懇談会での意見、設置準備中のまちづくり88委員

1. その計画の基本方針(骨子) はなにか

2. 2500人のうち何人が回答されたのか

3. このアンケートをどのように計画の中に展開していくのか

4. 第4次計画の結果状況はどうか



楽しいデイサービス

第5次竜王町総合計画のためのアンケートについて

山添 勝之 議員



問 基本的な方向や計画の柱は本年度内にお知らせします

4. 庁内に総合計画策定委員会を設置し、現計画に基づいてこれまで進めてきた行政施策に対する検証を行い、それぞれの部門において現状把握や問題や課題を抽出する作業を現在進めています。

いて有効に活用してまいります。

4. 庁内に総合計画策定委員会を設置し、現計画に基づいてこれまで進めてきた行政施策に対する検証を行い、それぞれの部門において現状把握や問題や課題を抽出する作業を現在進めています。

いて有効に活用してまいります。



町民参画の協働によるまちづくり「清流会」活動



危機管理体制について

答 整備、検討を進めてまいります

小森 重剛 議員

問

先月、兵庫県佐用町を襲った豪雨において、夜間避難所に向かう途中の家族が流されるなど多くの住民が犠牲になられた一方、自宅2階に逃れ、救助されたケースも報告されています。

竜王町に住む私たちにとっては他人事ではなく、水害に対する町の危機管理体制、避難勧告の発令判断基準、および水防倉庫の設置基準について伺います。

「水防に対する町の危機管理体制」は、竜王町災害初動マニュアルならびに竜王町地域防災計画に基づき、竜王町水防本部を設置し気象情報により段階的に水防体制を第一配備から第三配備まで強化します。

なお、東近江地域に気象注意報が発表されると、生活安全課、建設水道課において各河川の状況監視を行います。避難勧告の「発令基準」については、①氾濫警戒情報、②破堤につながる漏水の発見、③近隣での浸水拡大、④各種情報により避難が必要と判断される場合となっています。また、「判断基準」については、現場の消防団、河川管理者、気象台等の情報を総合的に判断した結果を基準とし、発令区域については、浸水想定区域図に基づいて決定します。



平成21年10月8日 台風18号による水害

「水防倉庫の設置基準」については、水防法において特段の定めはありませんが、現在、竜王町の水防倉庫は3箇所に設置しています。今後は、水防区域、危険箇所での位置づけ等を考慮し、地元地区との調整を図りながら、整備計画を進めてまいります。

問

アウトレットパークは来年8月の開業に向け今急ピッチで工事が進められています。アウトレットパークへの来客者は年間400万人と予想されています。

来客用駐車場については施設内とインター周辺で5100台の駐車場を計画されていますが、全ての来客車をこの駐車場に誘導することはインター周辺の交通混乱を招くこととなります。

国道8号方面からの来客者の駐車場について伺う。

アウトレットパークについては平成22年夏第1期として150店舗が開業し、年間来客者数は400万人、駐車場については施設内



アウトレットパークへの来客用駐車場について

答 町有地・自治会用地等の候補地で検討します

大橋 弘 議員

に3300台、施設周辺で1800台が計画されています。

来客者の大半は竜王インターを利用される予定でありませんが、国道8号・国道477号方面からも多くの利用が見込まれます。

このため、議員、周辺自治体等から交通混乱緩和策について指摘を頂き、4月に交通対策協議会を設置しその解決策について協議を重ねております。

オープン直後、平日を除く休日・祭日等には入場者



インターへ向かう国道477



竜王インターチェンジ南部の改良計画について

答 機を見て動く様にします

村田 通男 議員

め方を伺う。

道路整備検討協議
議会には10月7日

に第3回目の協議検討を

していただき、短期、中

期、長期で取り組まなけ

ればならないことをま

め上げ、具体的な方策が

示される予定であり、こ

の内容を検討

し即実行・行

動を起こすこ

とが重要であ

ると認識をし

ております。

国への働き

かけについて

は県と連携を

取り合っ

て取りなが

らしていき

くが基本と考

えています。

今はじっくり

りと流れを見て行き、機

を見て動く様にしたいと

考えています。

今後については遅れる

ことなく情報把握に努め

ながら、県選出国会議員

へのパイプをさらに太く

していくことが重要なこ

とであると考えています。

問

自転車の愛好者
は多く、健康保持

のためにも大変いいもの

だから、竜王町として

「自転車に乗ろう」大作

戦を展開してはどうか。

アウトレットや平和堂

の進出で、交通渋滞が懸

念されているが、自転車

ならスイスイ行けるし、

健康にも良い効果が期待

される。福祉でも社会教

育でも、あらゆるところ

で自転車に乗ることを推

奨して、竜王は自転車の

町と言われるようになれ

ば、国保の診療報酬やC

O₂も大きく減っていく

のではないか。御所見を

伺う。

また自転車の町にふさ

わしく歩車道を全町的に

確保し、安心して通行で

きるようにされたい。所

答

9月初めに立命
館大学の学生が1

週間「竜王町の魅力を発

見する」という視点で自

転車で移動しながら研究

をされ、その結果報告を

受けています。そこ

に「竜王町は平坦な地形

で走りやすく、豊かな自

然・季節を体感すること

ができ、見通しが良く交

通量も少なく、自転車

の運行が楽で、自転車の

存在を生かせる町だと感

じた。」と書かれていま

す。自転車は健康の維持

増進・時間の節約、経済

的負担の軽減、町の魅力

の再発見、心の豊かさ

ゆとりある生活、行動・

活動範囲の拡大など多

くのメリットがあります。

また町全体からの視点で

見を伺う。

は、環境負荷の低減、公

共交通の補完、交流や活

気あるまちづくりへの貢

献、交通量の抑制・渋滞

の緩和、健康増進による

医療費の抑制などが上げ

られます。自転車の利用

は地球環境問題など国際

的な問題や町が抱えてい

る公共交通の充実、交通

安全や健康作りなどにと

っても有効な手段と考え

ます。これらは町民が日

常積極的継続的に取り組

まれることが必要です。

全町歩車道整備につい

ては現時点では専用道路

などの計画はありません

が、これからの新設、改

良計画の中では基準に見

合った設置を考えていき

ます。



有効活用を望む町有地

自転車に乗ろう

答 健康の維持増進、ゆとりある生活
など多くのメリットがあります

若井 敏子 議員

問

自転車の愛好者
は多く、健康保持

のためにも大変いいもの

だから、竜王町として

「自転車に乗ろう」大作

戦を展開してはどうか。

アウトレットや平和堂

の進出で、交通渋滞が懸

念されているが、自転車

ならスイスイ行けるし、

健康にも良い効果が期待

される。福祉でも社会教

育でも、あらゆるところ

で自転車に乗ることを推

奨して、竜王は自転車の

町と言われるようになれ

ば、国保の診療報酬やC

O₂も大きく減っていく

のではないか。御所見を

伺う。

また自転車の町にふさ

わしく歩車道を全町的に

確保し、安心して通行で

きるようにされたい。所

答

9月初めに立命
館大学の学生が1

週間「竜王町の魅力を発

見する」という視点で自

転車で移動しながら研究

をされ、その結果報告を

受けています。そこ

に「竜王町は平坦な地形

で走りやすく、豊かな自

然・季節を体感すること

ができ、見通しが良く交

通量も少なく、自転車

の運行が楽で、自転車の

存在を生かせる町だと感

じた。」と書かれていま

す。自転車は健康の維持

増進・時間の節約、経済

的負担の軽減、町の魅力

の再発見、心の豊かさ

ゆとりある生活、行動・

活動範囲の拡大など多

くのメリットがあります。

また町全体からの視点で



政権交代による町の対応について

山田 義明 議員

問

民主党政権下に
おいて、当町は町
政運営でどの様な問題点
が発生し、マニフェスト
の活用で町の発展には何
が期待できるのか。

答

子ども手当の創設
によりシステム改修及び
事務負担の増大、年金・
医療政策で年金受給者の
税負担軽減で控除額の復
活による税収納税額の減
収や、医療サービスで医
療費へのはね返りや被保
険者への保険料増に繋が
るのではと懸念される。
自動車関連諸税の暫定税
率は廃止の方向だが、地
方の道路整備は完成され
たものでなく財源確保が
懸念されるので暫定税率
の存続を求める。農業面
では戸別所得補償制度で

今日まで進めてきた集落
営農・協業化による効率
的農業など、従来の農業
生産方式が変わることに
より、担い手農家として
の位置づけ等の懸念がさ
れます。発展に繋げるも
のは、「ひもつき補助金」
より自由に使える「一括
交付金」で
義務教育・
社会保障の
必要額の確
保と補助申
請不要によ
り係る経費
と人件費の
削減。市民
が公益を担
う社会の実
現において
NPOの活
動が弱い本
町にとって

民主党政権が政策を実行する手順をご説明します。

マニフェストの工程表		マニフェストの実現により、家計で使えるお金を増やし、生活不安を解消します。			
項目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
1 マニフェストに明記されている政策の実現	子ども手当・医療費減額 （年齢別）2.7兆円	5.5兆円			
2 「暮らしの困りごと」を解消するための政策の実現	公立高校の義務教育 施設整備費0.5兆円	0.5兆円			
3 その他の政策は、従来通り実施する	児童手当の増額 （年齢別）1.2兆円	1.6兆円			
4 農業政策の実現	農業者の所得補償 制度見直し1.0兆円	1.0兆円			
	暫定税率の廃止 （年齢別）2.5兆円	2.5兆円			
	雇用創出 1.3兆円	1.3兆円			
	雇用創出 0.3兆円	0.3兆円			
	所得補償 7.1兆円	12.6兆円	13.2兆円	13.2兆円	
					上記以外の政策 （年齢別）3.6兆円
					平成25年度の所要額：16.8兆円

マニフェストの一部内容

基礎強化に繋がると期待
しています。

雇用経済では、新エネ
ルギー技術のイノベーシ
ョンによる新産業創出に
は（仮称）竜王岡屋工業
団地が追い風となると期
待しています。

こんな質問も しました



問

老人に対する補
助金は今まで通り
の交付の仕方では何か世
知辛い様になる。町長が
その場に赴いて手渡しす
るのがよいと思うがお考
えを伺う。

答

山添勝之議員
各自治会にメッ
セージを送り代読
をして頂いております。

化し緊急性の高い順から
対応しております。

問

平成22年度予算
案編成は大変厳し
い財政状況の下、住民サ
ービスを低下させること
なく、満足のいくもので
なければならぬ町長の
お考えを伺う。

答

山添勝之議員
住民サービスの
低下を招くことの
ないよう考慮し、財政改
革プロジェクトチームを
設置し、各事業の必要性、
妥当性、継続性等を精査
し本町財政の体質改善を
図り、取り止めるサービ
ス、切り詰めるサービ
ス、伸ばしていくサービス、
新たに生み出すサービス
を予算編成に取り入れて
いきます。

問

毎年多くの自治
会から「要望」が
提出されている。どのよ
うな方法でそれらに対し
処理しているのか伺う。

山添勝之議員

答

従来は各課で扱
っておりましたが、
窓口を政策推進課に一本

問

今回の総選挙は、
全国的に高い投票
率となったがその要因は

何だとお考えか。不在者投票、期日前投票にはどのようなものがあり、その周知はされているのか。

若井敏子議員

答

選挙管理委員会 は、従来から明るい選挙推進協議会と連携して啓発活動に取り組んでいます。今回特に取り組んだことはありません。不在者投票にはいろいろありますが、竜王の方が竜王以外で投票されたのは9名、竜王の方ではないが竜王で投票されたのは8名、指定病院などで投票されたのは35名でした。棄権防止などについては町の広報やホームページで周知しています。

問

完全失業者が増え有効求人倍率は下がっている。大手企業で派遣切りに

合った青年達も、雇用保険を貰いながら職業訓練に通っているが、就職の目途は全く立っていない。町内の製造業の解雇状況、解雇された方からの相談状況を伺う。緊急雇用対策の諸事業の内容と効果を伺う。

若井敏子議員

答

町内の製造現場では5事業所で238人の派遣社員が、期間社員は1事業所で370人の解雇です。町に寄せられた相談は4人で居住地の確保についての相談でした。

町の緊急雇用対策事業は9事業で、観光案内、教育支援、町道の管理、農業支援などで、公共職業安定所を通じて雇用しています。

問

全国の耕作放棄地は年々増加している。耕作放棄地を解消すること、これ以上広げず保全することは重要。

竜王町の耕作放棄地の実態と原因、今後の方策を伺う。耕作放棄地ができる根本には、農業では生活できない実態があり、減反の押しつけによる意欲の減退などが考えられる。国の補助金などを使っての再生利用や貸し農園の斡旋などとしてはどうか。

若井敏子議員

答

竜王町の耕作放棄地は19haだが、耕作放棄地を抑制することとは担い手農家の経営安定に相反する一面もあり、今後は関係者の協力をいただき、解消していきます。

問

今年度予算で2億円の欠損が出ることから町長は「町民の生活に直接影響するようなもの、町民負担を増やすようなことはできない」としながら、歳出の抑制を指示された。何を抑制すべきだと考えているのか。

若井敏子議員

答

財源不足を補うために住民の不安を煽らないでサービスの見直しを考えている。(町長) 就任以来町民の生活に直結するサービスは削れないと言ってきたが、ここ一年間行政に携わってみて、必要な方への支援に正しく使われているか、所得制限なしに助成すべきかなど見直しが必要と考えている。総点検したい。

問

まちづくりに関し、いくら企業誘致をしても従業員の住まいの確保が出来ないようでは、今後の大きな問題となる。アパート、マンション等集合住宅は絶対必要です、当局の考えを伺う。

山添勝之議員

答

市街化調整区域内での開発については、現行の開発許可基準に基づく開発、さらに地区整備計画による開発等、都市計画法に照らし合わせ、僅かな期待を持ちそれが可能となるよう努力します。また、竜王町として住宅が増え、人口増加を促進できる主体的なまちづくりに取組んでまいります。



竜王町で唯一の集合住宅

会報

総務産業建設常任委員会

委員長 山田 義明

本委員会は8月7日と9月11日に所管事務調査を行いました。

1. 平成21年度竜王町総合防災訓練実施計画

竜王町地域防災計画に基づき、災害発生時に迅速かつ初期の活動が出来るよう、防災関係機関・団体及び地域住民との協力体制の確立並びに町民の防災意識の高揚を図ることを目的に実施されます。

2. 「竜王インターチェンジ関連道路整備検討協議会」について

交通量調査等の実施と整備方策として短期整備はアウトレットパーク開業迄、中期整備は蒲生ヌマート・インター開始迄と、それ以降を長期整備とした方策案の協議がありました。

3. 篠原駅周辺都市基盤整備事業の状況

現在の進捗状況は老朽した駅舎の橋上化、北口広場、南口広場及びこの広場へのアクセス道路、並びに県道安養寺入町線のバイパスルートを選定を検討しています。

4. 株みらいパーク竜王の状況

昨年の8月に道の駅「鏡の里」と「アグリパーク竜王」が合併し「みらいパーク竜王」が発足しました。年間の来訪者は47万人と多く、売上額も各月共に昨年度以上となっています。

教育民生常任委員会

委員長 関司 重夫

本委員会は8月19日・9月11日、次の事項について所管事務調査を行いました。

◎地方税滞納整理機構について

平成20年度より県と市町職員の合同チームによる市町税の共同徴収がスタートし、初年度は竜王町を含む4市4町で実施されました。

竜王町においては、170件、3500万円の整理対象のうち、1800万円が徴収済み、93件を差押さえ（預金、給料等）されました。

◎スクールガードの充実強化について

竜王小学校ではスクールガードの組織がない状況でしたが、本年7月に竜王小学校区内22地区の自治会長さん、社会教育推進員さんを中心として、新体制を構築され、現在321名の方が登録し活躍されています。

◎公民館コンバージョン事業にかかる実施設計について

公民館整備にかかるスケジュール案は、平成21年度中に実施設計を行い、平成22年6月頃から年度内完成をめざして改修される予定です。

公民館整備の方向性として、公民館を支援センター、地域活性化センター的にしていくこと。また、増築部分（現在の公民館西側に1000㎡の面積）については、地域住民のふれあいサロンの多目的ホールとして整備されます。



期待されるスクールガード



各委員

地域創生まちづくり特別委員会

委員長 山添 勝之

本委員会は8月7日、9月24日の両日次の事項について調査しました。

1. 雪国まいたけの動向

雪国まいたけから町に對し当初計画の断念、土地の売却、そのために発生する諸問題を解決するため、協力要請がありました。それを受け、町は今後の対応として農工法の延長(変更)を見据えながら売却に関しては業者介入のないよう指導すると共に、協定の遵守を押し進める努力が必要と考えています。

2. IBM跡地の動向

松陽台自治会に對し、IBM跡地の住宅団地計画について地元説明会が行われました。

現在大きく変わった事象はありません。

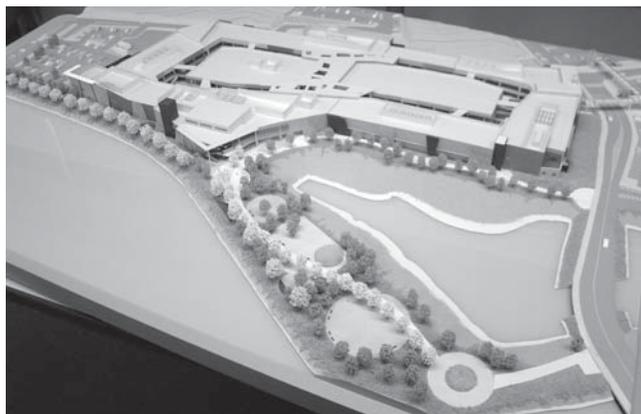
主な質疑応答

問 住宅団地造成はいつごろから始まるのか

答 順調に進めば平成22年当初からです。

3. タウンセンター整備の状況

今後の見通しとして、地元・商工会への出展概要説明、地区計画の手続き、開発申請、農地転用、文化財本掘り調査等があり、其の後平成21年度後半に造成着手、平成22年度建築工事見込です。



三井アウトレットパーク滋賀竜王完成予想模型

4. 三井アウトレットパーク滋賀竜王開業後の町の係り方

竜王町にとって年間400万人以上といわれる来客者に対し情報発信としてパンフレットの設置、イベント等は欠かせない大切なアピールの一つです。

また地域貢献として施設内飲食店に對し地元特産品の使用促進、雇用の確保、環境対策の推進など竜王町の目指すまちづくりに協力を依頼します。

5. 大規模小売店舗立地法(大店立地法)について

大型店(三井アウトレットパーク滋賀竜王)が地域社会との調和を図るためには積極的に地域づ

くり貢献する必要がありますが、国が定めるルールに則り自治体が実情に応じた運用を行う制度を構築し大型店と周辺との生活環境の調和を図る手続きです。

議会運営委員会

委員長 岡山 富男

本委員会は8月5日、平成21年第3回定例議会の会期および日程について、審査決定しました。

8月24日、平成21年第4回臨時議会に提出される提案事件について説明を受けました。今回提案される案件は、一般会計の補正予算1件、工事請負契約2件、動産の取得1件計4議案であります。

計の補正予算7件、平成20年度決算認定9件、規約改正5件、報告2件、追加案件の請負契約2件、人事案件3件、計32議案であります。

8月31日、平成21年第3回定例会に提出される提案事件について説明を受けました。今回提案される案件は、条例一部改正4件、一般会計・特別会

9月9日午前9時より、8議員から提出されている一般質問16問についてそれぞれ協議しました。また開催時間は午後1時からと決定しました。

9月25日、追加案件として、請負契約2件、人事案件3件について説明を受け、議案の処理について審査決定しました。

議会広報特別委員会

委員長 貴多 正幸

本委員会は、平成21年第2回定例会閉会後の7月2日、7月6日委員全員出席、7月13日委員1名欠席、7月17日委員全員出席、7月22日委員1名欠席のもと委員会を開催し、8月1日に議会だより148号を発行しました。

本委員会は、平成21年7月2日、7月6日委員全員出席、7月13日委員1名欠席、7月17日委員全員出席、7月22日委員1名欠席のもと委員会を開催し、8月1日に議会だより148号を発行しました。

また、平成21年第3回定例会開催中の9月9



去る9月25日 第3回定例会を友人2人と傍聴させていただきました。ドアを引くと、一種独特の緊迫した雰囲気の中、緊張のおもちゃで静に席に着きました。

私たちは、アウトレットパークへの来客用駐車場についてと竜王インターチェンジ南部の改良計画についての質問を傍聴しました。

回答は町長さん、役場の職員さん等専門職の方達ですが、専門用語や難しい言い方でなく、誰が聴いてもわかるように話してほしいと思いました。

議会というと、議員さんだけという気持ちがありあまり関心がありませんでしたが、私たちの生活に密着したとても大切なことであると改めて勉強させていただきました。

竜王町の未来はやはり議員さんの肩に掛かっているのだなと実感しました。

町政に携わっておられた男性が5人

議会傍聴記

聴きにいられていましたが、日本が大きく変わろうとしている今、私たち町民も町がどのような方向に進んでいくのかもつとつと町政を身近に感じ、議会に関心を持ちたくさんの方々に傍聴していただければ、議会傍聴について有線放送等でPRも大切だなと思いました。そして議員の皆さんに存分に力を発揮していただきたいと感じました。

短い時間での傍聴ではありましたが、とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。最後にになりましたが竜王町並びに町議会の益々のご発展をご祈念申し上げます。

匿名女性

編集後記

去る9月16日民主党を中心とした新しい内閣が誕生しました。政策に対する期待も大きいですが、多少の不安もあるというのが本音ではないでしょうか？

しかし予定していた補助金等が削減されてしまうようになれば、地方自治は成り立たなくなってしまうと思います。良識ある国政を願いたいものです。

さて142号〜149号まで我々6名の者が担当しましたこの「議会だより」ですが、次回から人心一新してお届けします。この間皆様方から叱咤激励を戴きましたこと有り難く感謝申し上げます。今後とも議会活動に宜しくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

山添記

議会広報特別委員会

委員長 貴多 正幸

副委員長 大橋 弘

委員 岡山 富男

山添 勝之

岡司 重夫

小森 重剛